

DEQX で遊ぼう

～ システムチューンナップ編 ～

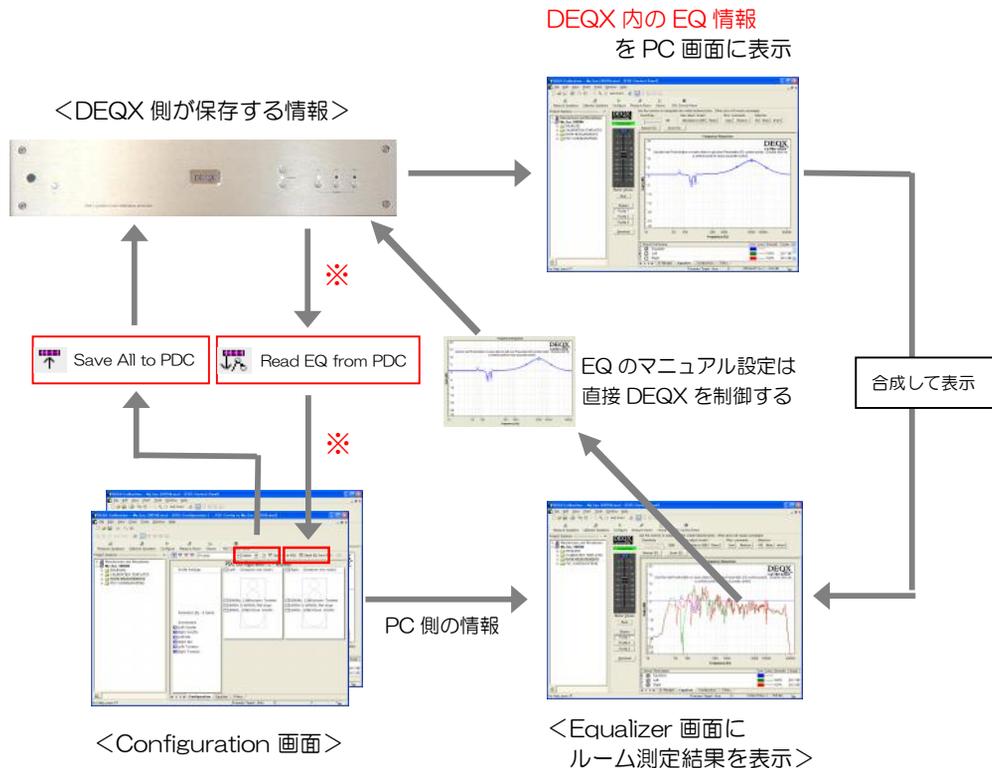
このマニュアルは一通りの設定が完了したシステムに対して、DEQX のイコライザー（パラメトリック EQ）などを駆使して好みの音作りを行う場合にご利用いただくものです。

システムのチューンナップを行った結果、もしそれが不満なときは、既に設定が完了しているファイル（ここでは「基準設定ファイル」と呼びます）に一瞬で戻す事ができますので、安心してどんどん遊んで下さい。

<操作の前提条件>

- ・ Measure Speakers（SP 測定） / Calibrate Speakers（SP 補正フィルターの生成） / Configure（システム設定） / Measure Room（ルームの測定と補正）などが一通り完了し、各種の設定が基準となるファイルが PC に保存されている必要があります。

<DEQX と PC のデータ保存概念図>



-  PDC Control Panel の **Equalizer** タブで表示される EQ 設定画面で操作した情報はリアルタイムで DEQX に送られ、内部の DSP を直接コントロールしています。
- この EQ の操作結果は DEQX 内部の不揮発性メモリーにそのまま保存されますが、操作した PC 側に自動的に保存されることはありません。
- そこで、基準設定ファイルの状態でもニュアル調整したお気に入り EQ がある場合はこれを PC 側のファイルに読み込んで基準設定ファイルに保存しておく必要があります。
 - お気に入り EQ を PC の基準設定ファイルに保存する方法
 - ★ PC が基準設定ファイルを読み込んでいる状態で
 - ★  をクリック
 - ★ Wizard (案内画面) で **Next** → Load an existeing PDC configuration にチェックを入れて **Next** をクリック
 - ★ 基準となる PDC Configuration ファイルにチェックマークを入れる
 - ★ 画面上部の  をクリック (1 ページの図※部分)
 - ★ **File** → **Save** で、基準設定ファイルに EQ 情報を保存する
 - ★ これで基準設定ファイルに EQ 情報も保存される
 - ★ この基準設定ファイルは分かりやすい名称や日付を入れて大切に保存する

<DEQX を基準設定に戻す方法>

- ・ PC と DEQX を USB で接続し、DEQX Calibration ソフトを立ち上げる
- ・ **File** → **Open Project** → 基準設定ファイルを読み込む
- ・  をクリックし、Wizard が出たら **Next** をクリック
- ・ 下段の **Load an existing PDC configuration** にチェックを入れて **Next**
- ・ **PDC configuration** の最終設定ファイルにチェックを入れて **Finish**
- ・ PDC configuration 画面の下にある **Equalizer** タブをクリックして、画面上部にある「B」「1」「2」「3」を順次選択し、EQ 状態が基準設定であることを確認する。
- ・ 画面上部の  をクリックして Configure (システム設定) 情報を DEQX に送ると全ての設定が基準設定ファイルの状態にセットされて完了です。